

■欧州：各国の大臣が産業界の負担軽減を求める

英国、フランス、イタリア、スペイン等の欧州 9 カ国（ドイツは含まれない）の産業大臣は 2013 年 10 月 23 日、再生可能エネルギーの導入および温室効果ガス削減目標の設定等による産業界への影響を軽減するための措置を講ずるよう、欧州委員会に求める共同声明を発表した。同声明では、欧州各国とその他先進国との間で生じている、エネルギー価格、温室効果ガスの削減目標および再生可能エネルギーの導入目標の格差により、欧州の産業界が競争上不利に置かれていることを指摘し、2014 年 2 月に開催予定の欧州首脳会議までに、その格差を埋めるための措置を提案することを欧州委員会に求めている。全世界の GDP に占める EU の GDP の割合は、2012 年の 15.5%から 2013 年の 15.2%へと減少しており、各大臣は、鉄鋼、造船等の従来型産業界への対応とあわせて、グリーン技術等の成長産業界への対応の必要性を指摘、また、国家補助に係る EU 大の枠組みについても、EU 外で認められている補助との整合性を求めること等の必要性を指摘している。